

フライス盤加工技術

機械加工作業に従事する方、ノギスおよびマイクロメータによる測定ができる方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
M221	2/4(火)・5(水)・6(木)・7(金)	9:30~ 16:30	4日間	24時間	10名	19,500円
持参品			筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓			

コース概要

部品加工や治工具製作におけるフライス盤作業の技能高度化のため、加工方法の検討や段取り等を通して、実践的なフライス盤作業に関する問題解決能力を習得します。

受講者の声

- 技術面が身に付く事で今後の業務の幅が広がる。

使用機器

立形フライス盤(IWASHITA 2VB)▶

立形フライス盤、各種切削工具、各種測定機器、表面粗さ測定機

カリキュラム

- ① 切削加工概論
- ② 高精度部品の加工工程
- ③ 精密加工実習
- ④ 製品評価



空気圧実践技術

空気圧装置について基本から学びたい方、空気圧装置の組立・保全業務などに従事する方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
M411	2/18(火)・19(水)・20(木)	9:30~ 16:30	3日間	18時間	10名	10,500円
持参品			筆記用具			

コース概要

空気圧システムの概要から、簡単な回路作成までを実技と学科を通して習得します。

受講者の声

- 仕事のできる範囲が広がった。
- 実技を多くさせてもらえてためになったなと感じました。

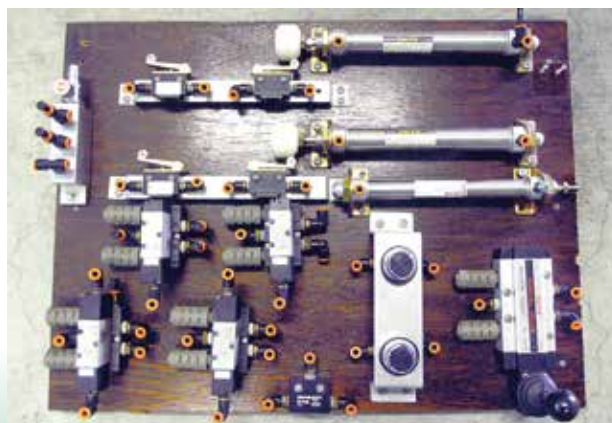
使用機器

実習で用いる空気圧トレーニングキット▶

空気圧トレーニングキット、空気圧機器カットモデル等

カリキュラム

- ① 空気圧の概要
- ② 空気圧機器の構成
- ③ 空気圧機器の制御
- ④ 総合課題



コース案内

機械

溶接

建築

電気

半自動アーク溶接技能クリニック

半自動溶接を学びたい作業員や管理者の方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
M931	6/15(土)・16(日)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	14,500円
M932	12/14(土)・15(日)					

持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴

コース概要

半自動炭酸ガスアーク溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接を行い、溶融池の制御や電流、電圧、速度などの各種溶接条件についての理解を深め、実践的スキル及び作業要領を習得します。

受講者の声

- 使い方の分からなかった設備の使用方法が分かりました。
- 「ガウジング」というものを初めて知りました。
- 教え方等大変ためになった。

使用機器

半自動アーク溶接実習の様子▶

炭酸ガス溶接機(ダイヘンDM-350)

カリキュラム

- ① マグ溶接の実用知識
- ② 溶接欠陥の種類と注意点
- ③ 各種姿勢の溶接
- ④ 溶接欠陥の発生原因と防止策



ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

ステンレスのTIG溶接(アルゴン溶接)を学びたい作業員や管理者の方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
M941	6/28(金)・29(土)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	15,000円
M942	11/14(木)・15(金)					

持参品

筆記用具、作業服、作業帽、安全靴

コース概要

ステンレス鋼のTIG溶接による溶接施工の業務において、知っておくと役に立つ知識や自身の目的に応じた溶接スキルを習得できます。

※ 実習で使用する材料は、SUS304板材(板厚1.0~3.0mm)となります。

受講者の声

- ステンレス鋼の種類、溶接棒の適応等、機器のセッティング法等学ぶことができました。また、実技にて学習できたことは大きい。
- 社内で行っている業務を深く理解するきっかけにつながった。
- 今まで溶接の基礎基本を学ばずに仕事上の業務に当たっていたが、今回の受講で基礎基本が身に付いた。
- しっかりとしたやり方を教えてもらった。

使用機器

TIG溶接実習の様子▶

TIG溶接機(ダイヘンDA300P、パナソニックYC-300BP4)

カリキュラム

- ① TIG溶接法と機器
- ② 溶接欠陥の種類と注意点
- ③ ステンレス鋼の溶接特性と施工法
- ④ 課題実習



被覆アーク溶接技能クリニック

被覆アーク溶接を学びたい作業員や管理者の方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
M920	10/19(土)・20(日)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	13,000円
持参品			筆記用具、作業服、作業帽、安全靴			

コース概要

被覆アーク溶接作業で必要とされる、各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接を行い、溶融池の制御のための運棒や電流、速度などの各種条件を理解し、実践的スキル及び作業要領を習得します。

受講者の声

- 新たに被覆アークの技能を教わる事ができた。
- 会社での練習の時間があまりとれないので、教わる機会が少なかった。
- 他の種類の溶接のセミナーも受講したい。

使用機器

被覆アーク溶接実習の様子▶

交流アーク溶接機 (ダイヘンBP300)

カリキュラム

- ①被覆アーク溶接棒の種類と特徴
- ②溶接欠陥の種類と注意点
- ③各種姿勢の溶接
- ④溶接欠陥の発生原因と防止策



コース案内

機械

溶接

建築

電気

建設業の安全衛生管理

安全管理に関する基礎知識がある方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H731	4/11(木)・12(金)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円
持参品			筆記用具			

コース概要

建設業の現場作業における生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた安全衛生知識の確認を通して、法令に適した安全作業現場を構築する知識、技術を習得します。

受講者の声

※令和4年度、当センターとして初めて取り組んだコースですが、アンケート用紙への記載がなかったため、「受講者の声」がないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②災害防止の知識
- ③建設業の安全衛生実務一般
- ④工事別安全衛生管理
- ⑤まとめ

クレーン作業の危険予知活動(KYK)▶



NEW

木造住宅の構造模型製作とその活用技術

木質構造設計に関する基礎知識のある方

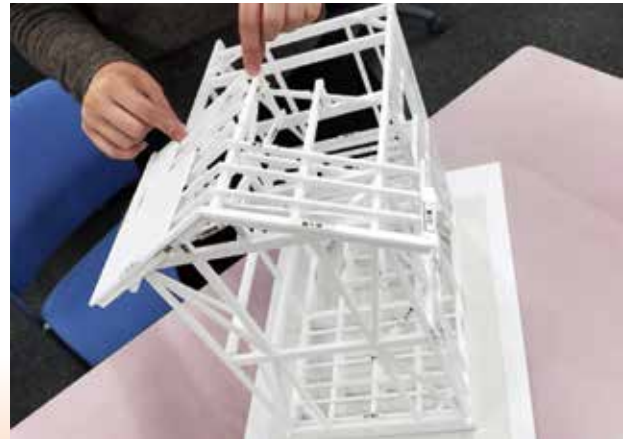
コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H911	5/14(火)・15(水)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,500円
持参品			筆記用具			

コース概要

木質構造設計の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた模型活用演習を通して、建築物の構造計画、構造安定性を確保した架構設計に必要な知識・技術を理解し、設計・生産・施工上、適切な架構設計、問題点やトラブルの解決方法を習得します。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②構造模型で説明できる構造メカニズム
- ③構造模型の製作
- ④模型活用演習
- ⑤まとめ



受講者の声

※令和6年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

使用機器

模型製作用具一式

軸組模型の製作▶

木造住宅における壁量計算技術

木造の壁量計算を学びたい住宅営業、住宅設計関係の方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H501	5/16(木)・17(金)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円
持参品			筆記用具			

コース概要

木造住宅の計画・設計業務における品質向上のため、法改正に対応した壁量設計について、設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得します。

カリキュラム

- ①壁量設計技術
- ②耐力壁のバランス検定技術
- ③接合部の設計技術
- ④性能表示による設計技術

受講者の声

- 耐力壁のバランスの良い考え方や計算の仕方を学べた。
- 住宅の構造計算について少し理解が深まりました。

使用機器

関数電卓

地震により倒壊した木造家屋の現地写真▶



実践建築設計2次元CAD技術(利用編 Type A)

2次元CAD(Jw_cad)の各種コマンド操作から学びたい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H844	5/18(土)・25(土)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円
H845	7/22(月)・23(火)					

コース概要

建築図面の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声

- 建設業なのでCADの使い方の技術が身につけて良かった。
- CADのスピードが上がって業務の効率が上がるため。
- 講義大変わかりやすく、勉強になりました。
- CADが使用できなかったのですが、これからは使用していける。
- 今後も受講したいと思います。
- 現場で役に立つと思います。
- 先生はテキストに載っているものより詳しい機能を説明してくれていたため、終わってから自分でする時に分かり易いと思いました。
- 今までの作業を早く進められるようになった。

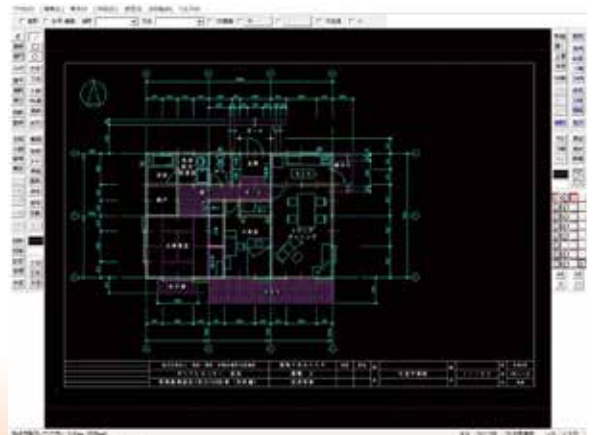
使用機器

パソコン、2次元CAD(Jw_cad)

Jw_cadで描く住宅平面図▶

カリキュラム

- ① コース概要及び留意事項
- ② 作図コマンド概要
- ③ 建築一般図と詳細図
- ④ 種々の図面の構築手法
- ⑤ 図面作成実習
- ⑥ まとめ



コース案内

機械

溶接

建築

電気

実践建築設計3次元CAD技術

建築設計に関する基礎知識を有している方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H834	7/3(水)・4(木)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円
H835	9/14(土)・15(日)					
H836	11/7(木)・8(金)	持参品	筆記用具			

コース概要

建築設計の新たな品質を創造するため、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。

受講者の声

- 職場で必要とされているが、扱える人がいないこともあり、少しでも今後に役立てられればと思います。
- 今まで何となく手探りだった部分がはっきり理解出来ました。受講して本当に良かったです。
- 飲食店のコンサルをするので、パース制作に使いそう。
- 今まで何となくで使用していたソフトを、体系だった知識をもって使用できるようになりました。
- お施主との仕上りの打合せで分かりやすく共有できる。
- 感性を磨く手法として、様々なことに興味を持つことが重要と考えています。

使用機器

パソコン、ソフトウェア(3Dマイホームデザイナー)

3Dマイホームデザイナーによる外観事例▶

カリキュラム

- ① コース概要及び留意事項
- ② 設計条件の設定
- ③ 構想とエスキス
- ④ 各部材等の入力
- ⑤ 提案書の作成
- ⑥ まとめ



実践建築設計2次元CAD技術(育成編 Type A)

NEW

2次元CAD(Jw_cad)の各種コマンド操作から学びたいPC操作に不慣れな方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H864	7/13(土)・14(日)・15(月)	9:30~ 16:30	3日間	18時間	10名	12,000円

持参品	筆記用具
-----	------

コース概要

建築図面の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声

※令和6年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

使用機器

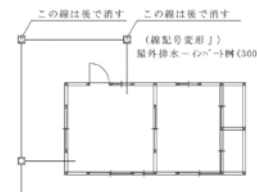
Jw_cadを用いた作図例▶

パソコン、2次元CAD(Jw_cad)

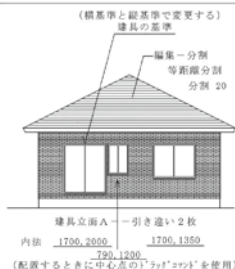
カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②作図コマンド概要
- ③建築一般図と詳細図
- ④種々の図面の構築手法
- ⑤図面作成実習
- ⑥まとめ

作図例



作図例



実践建築設計2次元CAD技術(活用編)

RENEWAL

2次元CAD(Jw_cad)の各種コマンド操作ができる方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H854	7/29(月)・30(火)・31(水)	9:30~ 16:30	3日間	18時間	10名	12,000円
H855	10/16(水)・17(木)・18(金)					

持参品	筆記用具
-----	------

コース概要

建築図面の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声

- 一つ一つ、その都度わからなかった事に質問・操作者の始動が頂けて有難かった。
- 完全には覚えきれてないので同じ研修をもう一度繰返し受けたいと思っている。

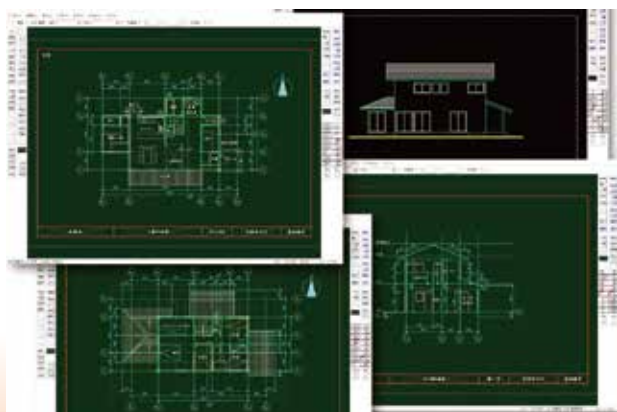
使用機器

Jw_cadで描く住宅の平面図・断面図・立面図▶

パソコン、2次元CAD(Jw_cad)

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②建築一般図と詳細図
- ③種々の図面の構築手法
- ④図面作成実習
- ⑤まとめ



コース案内

機械

溶接

建築

電気

木造住宅の基本計画技術

建築計画にご興味のある方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H812	8/8(木)・9(金)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円
			持参品	筆記用具		

コース概要

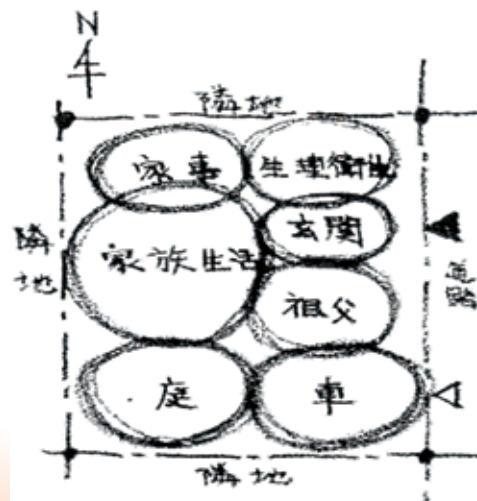
住宅計画の新たな品質及び製品を創造するため、高付加価値化に向けた設計演習を通して住宅計画技能を習得します。

受講者の声

●木造の梁がどこに入るのかを知ることが出来た。斜線制限を少し理解できたので、これから理解できた部分からすこしずつわかるようになれると思う。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②設計の概要
- ③住宅設計に関する各種法令と住宅性能
- ④設計条件の設定
- ⑤構想とエスキス実習
- ⑥法規制の検討
- ⑦基本設計図書の作成
- ⑧まとめ



ゾーニング例▶

使用機器

電卓

実践建築設計2次元CAD技術(利用編 Type B)

NEW

2次元CAD(Auto CAD)の各種コマンド操作から学びたい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H874	8/24(土)・25(日)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円
			持参品	筆記用具		

コース概要

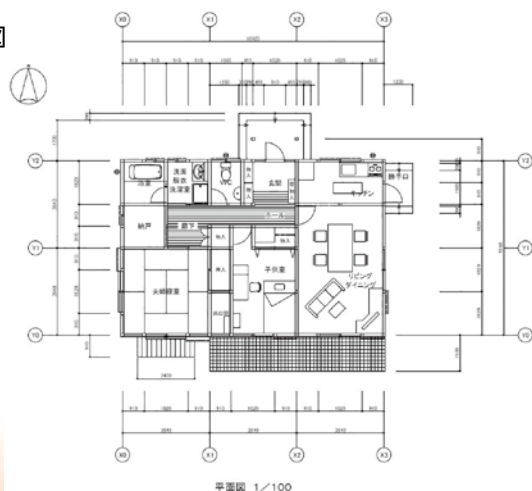
建築図面の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声

※令和6年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②作図コマンド概要
- ③建築一般図と詳細図
- ④種々の図面の構築手法
- ⑤図面作成実習
- ⑥まとめ



AutoCADを用いた住宅平面図▶

使用機器

パソコン、2次元CAD(Auto CAD)

コース案内

機械

溶接

建築

電気

積算実践技術

積算手法を学びたい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H511	9/5(木)・6(金)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円

コース概要

建築設計、施工における作業の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた各部の数量拾い実習を通して建築工事の積算技術を習得します。

受講者の声

※令和6年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

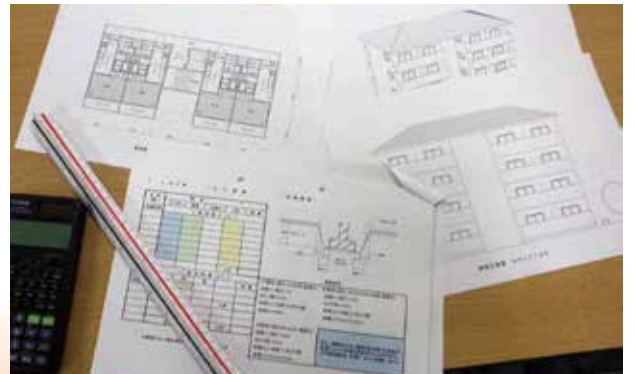
使用機器

関数電卓

積算実習で用いる各種資料▶

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②建築積算の概要
- ③土工事積算
- ④躯体の積算
- ⑤仕上げの積算
- ⑥集計・見積書
- ⑦まとめ



住宅建築測量技術

建築測量に関する基礎知識を有する方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H721	9/11(水)・12(木)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	9,500円

コース概要

住宅建築における測量技術の現場力強化をめざして、技能高度化に向けたレベル・セオドライトを用いた住宅用丁張設置の実習を通して、丁張設置の実践的技術・技能を習得します。

受講者の声

- 水平レベル、セオドライトを使い実践できて良かったです。
- 測量器の設置の仕方は現場で実践できます。
- 基本的なことが学べました。現場で役に立ちます。

使用機器

オートレベル、セオドライト、関数電卓

測量に入るための基礎知識▶

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②建築丁張の概要
- ③基準杭、建築丁張設置
- ④建築測量実習
- ⑤まとめ



測点	距離	位置	距離	標高差	高さ差	標高
A	8000					10,000
B	8000					
C	8000					
D						

作業手順
①水準測量したい測点の中心に水準路を設置する。
②基準になる測点(今回はA点)の高さを測定する。(後視)
③反対側の測点の高さを測定する。(前視)
④①~③の手順で高さを測定する。

実践建築設計2次元CAD技術(育成編 Type B)

NEW

2次元CAD(Auto CAD)の各種コマンド操作から学びたいPC操作に不慣れな方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H884	9/21(土)・22(日)・23(月)	9:30~ 16:30	3日間	18時間	10名	12,000円
持参品			筆記用具			

コース概要

建築図面の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

受講者の声

※令和6年度、当センターとして初めて取り組むコースです。本セミナーガイド制作後に実施するため、「受講者の声」はないことをご了承ください。

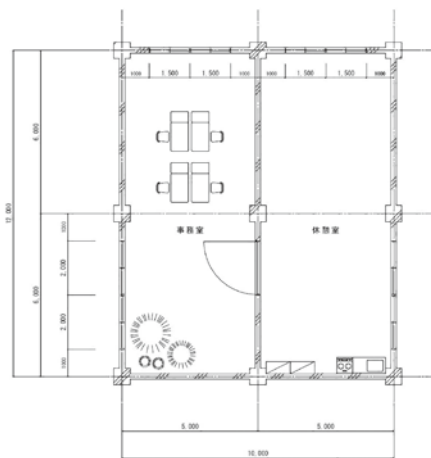
使用機器

パソコン、2次元CAD(Auto CAD)

AutoCADを用いて描く課題例▶

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②作図コマンド概要
- ③建築一般図と詳細図
- ④種々の図面の構築手法
- ⑤図面作成実習
- ⑥まとめ



コース案内

機械

溶接

建築

電気

壁装施工の実践技術

壁装施工について学びたい方、興味のある方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H351	10/5(土)・12(土)・13(日)	9:30~ 16:30	3日間	18時間	10名	15,000円
持参品			筆記用具、作業服一式			

コース概要

建築物における壁装作業の現場力強化及び技能継承のため、技能高度化に向けた各種壁紙を用いた壁装仕上げ作業に関する知識及び技能・技術を習得します。

受講者の声

- 今までできなかった事ができるようになった。
- 実際の施工作業を本職の方に指導されつつ学習することで実践的なテクニックが身についた。

使用機器

壁装施工用道具、機器類

壁装施工の実演風景▶

カリキュラム

- ①壁紙施工の概要
- ②施工のポイント
- ③施工実習



BIMを用いた建築生産設計技術

建築関連業務に従事し、BIMソフトを学びたい方またはご興味のある方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H701	10/19(土)・26(土)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	8,000円

コース概要

施工計画や施工管理の生産性向上のため、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたBIMを用いた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

受講者の声

※令和5年度、当センターとして初めて取り組んだコースですが、開催時期が令和6年3月であり、本セミナーガイドの制作に間に合わないため、「受講者の声」がないことをご了承ください。

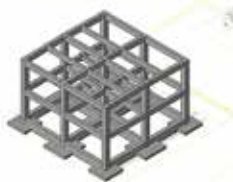
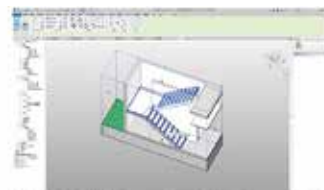
使用機器

BIMソフト(Revit)の操作画像例▶

パソコン、BIMソフト(Revit)

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②BIMの活用方法
- ③生産設計図の作成実習



省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術

省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画に興味のある方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H822	11/2(土)・3(日)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	9,000円

コース概要

建築設計の生産性向上のため、最適化(改善)に向けた低炭素建築物の新築計画を通して建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準を理解し建築計画手法を習得します。

受講者の声

- これからの省エネの話を知ったので勉強になりました。
- 一次エネルギーについて、これからの時代にマッチングした環境にも配慮した知識の為、大変勉強になりました。

使用機器

省エネ住宅の計画で用いる試料▶

パソコン

カリキュラム

- ①コース概要及び留意事項
- ②見直し基準の概要
- ③住宅の省エネルギー基準
- ④仕様基準
- ⑤低炭素建築物の建築計画



インテリアパース作成実践技術

建築図面の知識を有し、インテリアパースを学びたい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H631	11/9(土)・10(日)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	9,000円
コース概要		持参品	筆記用具			

住宅提案における意匠設計の新たな品質及び製品創造のため、高付加価値化に向けた実務的なパース作成実習を通して、設計段階における効果的なプレゼンテーション手法や住宅インテリアパース作成の実践的な技術を習得します。

受講者の声

- 練習をすれば仕事でも活用できると思いました。
- 営業時、お客様へのアプローチ手段が増えた。
- お客様への説明等、視覚的に分かりやすい。
- 手描きで、これだけのものが描けるなんて、とても良い。
- インテリアパースを目で見た事はありませんでしたが、知識が無い為、自分に描けるものでない、と思っていました。今回、研修を受講し、分かりやすい説明とこんな風に描かれていたのかとわかれば、私にも描けとても楽しい授業でした。

使用機器

製図板、製図道具、色鉛筆

内観パースイメージ▶

カリキュラム

- ① インテリアパースの概要
- ② グリッド下敷き作成
- ③ 簡略一消点図法の演習
- ④ 着彩について
- ⑤ 課題の作成



コース案内

機械

溶接

建築

電気

住宅の色彩計画実践技術(建築のイメージスケール分析)

インテリアの色彩計画について学びたい方、興味のある方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
H621	1/21(火)・1/22(水)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	10,500円
コース概要		持参品	筆記用具、インテリアイメージ写真			

住宅計画の新たな品質及び製品を創造するため、高付加価値化に向けた計画実習を通して、計画段階における色彩計画の知識を身に付けて住宅における色彩計画技術を習得します。

受講者の声

- お客様のイメージを明確化する際に用いることができると感じた。
- お客様へのプレゼン資料として見た目で分かりやすい。
- 色を理論で理解することができた。アイデアを色々教えてもらった。
- インテリアコーディネーターの資格取得後の実務的な内容を習得できた。
- タイミング良く求めていた講習を受けられて大満足です。仕事に活かせる内容だったり、自分の好みを深く知る良い機会でした。

使用機器

配色カード、プレゼンテーションボード、パソコン

カリキュラム

- ① イメージスケールについて
- ② カラーについて
- ③ インテリアイメージ
- ④ イメージ分析
- ⑤ 課題実習



イメージ提案ボードの事例▶

シーケンス制御による電動機制御技術

電気技術者のみならず機械技術者の方にも是非知ってもらいたい「シーケンス制御とは…?」を解決したい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
E102	9/18(水)・19(木)	※開始時刻にご注意下さい。 9:00~ 17:30	2日間	15時間	10名	11,500円
		持参品	筆記用具			

コース概要

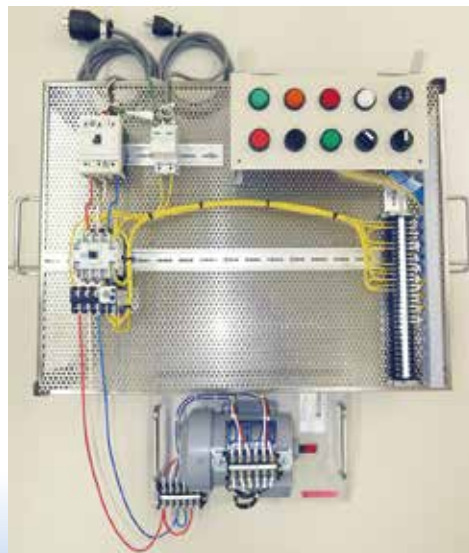
シーケンス図の読み書きから電動機運転までを配線実習を通して効率よく習得できます。

受講者の声

- 初めてシーケンス制御を組み立て、興味が出た。
- 業務に役立て生産現場の課題を解決できる。
- 会社では学べない事まで学べた。
- 知識がより深まった。
- 自己流で少し勉強していた以外の部分が多くあった。

カリキュラム

- ①自己保持、インタロック、タイマー回路
- ②直入れ運転
- ③可逆運転



使用機器

電動機の直入れ運転の配線▶

実習用制御盤、各種制御機器、三相誘導電動機、テスタ、配線用工具、その他

実践的PLC制御技術

※有接点(リレー)シーケンス制御に関する基礎知識をお持ちの方

生産設備の設計・施工に関する業務に従事する技能・技術者等であって、PLCに関する実践的技術を習得したい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
E310	11/5(火)・6(水)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	10,500円
		持参品	筆記用具			

コース概要

PLCの概要、構成及び選定等の知識ならびに、PLCの入出力配線及びプログラムの作成・変更に関する実践的技術を習得します。

受講者の声

- 予防保全やラダーで原因等見つけられる。
- 今までバックアップを取る事しかできなかったが、回路の編集まで出来るようになった。
- より実践的であり、自信にもつながった。
- シーケンスプログラムにより、不具合の早期発見、機会破損リスク削減につなげる事に役立てたい。
- PLCにどの役割を持たせるのかで設計で活かせる。
- 外注先に依頼していた業務を自身でも行えるようにしたい。

カリキュラム

- ①PLCの概要、用途
- ②PLCの構成、選定
- ③入出力機器の割付・配線
- ④プログラムの作成・変更
- ⑤負荷装置を用いた制御実習



使用機器

PLC本体(左下)とコンベア負荷装置▶

PLC(三菱電機FX3U)、パソコン、プログラミングツール(GX WORKS2(GX WORKS3))、負荷装置

PLCによるタッチパネル活用技術

※「実践的PLC制御技術」を受講された方、または、同等の知識をお持ちの方

生産設備の設計・施工に関する業務に従事する技能・技術者等であって、タッチパネルに関する実践的技術を習得したい方

コース番号	日程	実施時間	訓練日数	訓練時間	定員	受講料
E311	12/5(木)・6(金)	9:30~ 16:30	2日間	12時間	10名	10,500円
		持参品	筆記用具			

コース概要

タッチパネルの概要、画面構成及び動作モニタ等の知識ならびに、PLCとタッチパネルの接続及び活用に関する実践的技術を習得します。

受講者の声

※継続実施していますが、アンケート用紙への記載がなかったため、「受講者の声」がないことをご了承ください。

カリキュラム

- ①タッチパネルの概要、用途
- ②タッチパネルの画面設計
(1)画面作成 (2)デバイス設定 (3)PLCのプログラム作成
- ③負荷装置を用いた制御実習



使用機器

作成プログラムによるタッチパネル動作テスト▶

PLC(三菱電機FX3U)、パソコン、プログラミングツール(GX WORKS2(GX WORKS3))、負荷装置、タッチパネル(三菱電機GOT2000)、画面作成ツール(GT DESIGNER3)

さらなるスキルアップを目指すなら

高度ポリテクセンター

◆年間約700コースの豊富なカリキュラム

◆経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

人気コースの一例

社員教育の一環としてご利用ください！

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>



お問合せ先 ▶ 043-296-2582 (事業課)

〒261-0014

所在地 ▶ 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

E-mail ▶ kodo-poly02@jeed.go.jp

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください



公式サイト



X (旧Twitter)



You Tube



Instagram



コース案内

機械

溶接

建築

電気

全131コースから選べる!!

生産性向上支援訓練のご案内

社内研修としてご利用いただけます。

研修内容	生産管理、営業、IoTクラウド活用、組織マネジメント等、生産性の向上に効果的な管理・改善やその技法が学べる研修です。個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズすることもできます。
講師	専門的な技能やノウハウを持つ全国の民間機関からポリテクセンターが最適な講師を選び、委託します。
会場	自社内の会議室や外部の施設など、自由に設定できます。
定員	6名から15名程度まで自由に設定できます。
時間	6時間～30時間の間で自由に設定できます。 (D:IT業務改善は4時間～30時間)
受講料 ^(※)	A・B・C: 6H～11H(3,000円) 12H～18H(5,000円) 19H～30H(6,000円) / 1人(税別) D: 4H～11H(2,000円) 12H～17H(3,000円) 18H～30H(4,000円) / 1人(税別)

<社内研修の例>

時間	6時間
場所	会社の会議室
定員	6名
コース内容	成果を上げる業務改善(B-63) ★このコースの研修費用 (テキスト代含む)は @3,000円×6名 =18,000円(税別)(※)



※令和5年12月現在の料金です。

まずはポリテクセンターまでお電話ください。

生産性訓練担当 **TEL.0744-22-5101**

E-mail: nara-seisan@jeed.go.jp

ポリテク奈良 生産性

検索



生産性向上支援訓練コース一覧(全131コース)

A 生産・業務プロセスの改善	B 横断的課題	C 売上増加
<p>■生産管理(11コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> ものづくりの仕事のしくみと生産性向上 生産性分析と向上 生産現場の問題解決 生産性向上のための課題とラインパランシング 生産計画と工程管理 サービス業におけるIE活用 製造分野におけるDX推進 原価管理とコストダウン 在庫管理システムの導入 購買・仕入れのコスト削減 POSシステムの活用技術 <p>■品質保証・管理(3コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 品質管理基本 品質管理実践 サービスマネジメントによる品質改善と向上 <p>■流通・物流(6コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 3PLとSCM 物流のIT化 流通システム設計 物流システム設計 卸売業・サービス業の販売戦略 SCMの現状と将来展望 	<p>■組織マネジメント(31コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> IoTを活用したビジネスモデル ダイバーシティ・マネジメントの推進 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合 事故をなくす安全衛生活動 個人情報保護と情報管理 高年齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築 リスクマネジメントによる損失防止対策 災害時のリスク管理と事業継続計画 eビジネスにおけるリーガルリスク ネット炎上時のトラブル対応 ナレッジマネジメント 知的財産権トラブルへの対応(1) 知的財産権トラブルへの対応(2) 現場社員のための組織行動力向上 業務効率向上のための時間管理 顧客満足度向上のための組織マネジメント 企画力向上のための論理的思考法 成果を上げる業務改善 組織力強化のための管理 職場のリーダーに求められる統率力の向上 管理者のための問題解決力向上 プロジェクト管理技法の向上 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割 従業員満足度の向上 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善 DX人材育成の進め方 物流現場のリーダー育成 ファシリテーションを活用した合意形成の効率化 テレワーク業務における労務管理 <p>■生涯キャリア形成(17コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法 SNSを活用した相談・助言・指導 フォローシップによる組織力の向上 経験を活かした職場の安全確保(未然防止編) 経験を活かした職場の安全確保(対策編) クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有 職業能力の整理とノウハウの継承 職業能力の体系化と人材育成の進め方 経験に基づく営業活動の見える化と継承 効果的なOJTを実施するための指導法 ノウハウの継承のための研修講師の育成 作業手順の作成によるノウハウの継承 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(実施編) 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(点検編) 	<p>■営業・販売(8コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 提案型営業手法 ビジネス現場における交渉力 提案型営業実践 マーケティング志向の営業活動の分析と改善 統計データ解析とコンセプトメイキング オンライン営業技術 顧客分析手法 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析 <p>■マーケティング(5コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 実務に基づくマーケティング入門 マーケティング戦略概論 マーケット情報とマーケティング計画(調査編) マーケット情報とマーケティング計画(販売編) インターネットマーケティングの活用 <p>■企画・価格(2コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 製品・市場戦略 新サービス・商品開発の基本プロセス <p>■プロモーション(2コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> プロモーションとチャネル戦略 チャンスをつかむインターネットビジネス
D IT業務改善		
<p>■ネットワーク(2コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> ワイヤレス環境に必要な無線LANとセキュリティ 社内ネットワークに役立つ管理手法 <p>■データ活用(12コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 表計算ソフトを活用した業務改善 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化 効率よく分析するためのデータ集計 ピボットテーブルを活用したデータ分析 品質管理に役立つグラフ活用 表計算ソフトを活用した統計データ解析 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 データベースを活用したデータ処理(基本編) データベースを活用したデータ処理(応用編) データベースを活用した高度なデータ処理 業務効率を向上させるワープロソフト活用 <p>■情報発信(4コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 相手に伝わるプレゼン資料作成 集客につなげるホームページ作成 SNSを活用した情報発信 オンラインプレゼンテーション技術 <p>■倫理・セキュリティ(3コース)</p> <ol style="list-style-type: none"> 脅威情報とセキュリティ対策 情報漏えいの原因と対応・対策 テレワークに対応したセキュリティ対策 		

※各コースの詳細(カリキュラム)はHP(ポリテクセンター奈良)に掲載しています。
 ※研修後にアンケートのご協力をお願いしています(受講者および事業主の方)。

令和6年度 能力開発セミナー受講申込書

20231008

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター所長 殿

※ 当センター処理欄

能力開発セミナー受講について、訓練内容を確認の上、以下のとおり申し込みます。

コース番号	コース名	開講日(初日)	ふりがな	生年月日(西暦)	受講者の就業状況*1 ※ いずれかに☑チェック 訓練関連の経験・技能等*2	申込結果 ※ 当センター処理欄
			受講予定者氏名			
		/		/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 受講可能 <input type="checkbox"/> キャンセル待ち
		/		/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 受講可能 <input type="checkbox"/> キャンセル待ち
		/		/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 受講可能 <input type="checkbox"/> キャンセル待ち

(*1) 非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、さまざまな呼称があるため、貴社・ご自身の判断で記入していただいで構いません。

(*2) 訓練を進める上での参考としますので、申込むコースの内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴などをお持ちの方は差し支えない範囲で記入してください。(例：切削加工5年)

企業名				所属団体名			
所在地	〒 ー						
業種 ※ いずれかに☑チェック	製造業			建設業		サービス業	
	<input type="checkbox"/> 食料品製造業 <input type="checkbox"/> 繊維工業 <input type="checkbox"/> 木材・木製品製造業 <input type="checkbox"/> 印刷・同関連業 <input type="checkbox"/> 化学工業 <input type="checkbox"/> 石油製品・石炭製品製造業 <input type="checkbox"/> プラスチック製品製造業 <input type="checkbox"/> 鉄鋼業	<input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 情報通信機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス製造業 <input type="checkbox"/> 精密機械器具製造業 <input type="checkbox"/> その他の製造業	<input type="checkbox"/> 総合工事業 <input type="checkbox"/> 設備工事業 <input type="checkbox"/> その他の工事業	卸売・小売業		<input type="checkbox"/> 情報サービス業 <input type="checkbox"/> インターネット付随サービス業 <input type="checkbox"/> 専門サービス業 <input type="checkbox"/> 物品賃貸業 <input type="checkbox"/> 一般飲食店 <input type="checkbox"/> その他のサービス業	<input type="checkbox"/> 各種商品卸売業 <input type="checkbox"/> 機械器具卸売業 <input type="checkbox"/> 各種商品小売業 <input type="checkbox"/> その他の卸売・小売業
従業員数	<input type="checkbox"/> 1~29 <input type="checkbox"/> 30~99 <input type="checkbox"/> 100~299 <input type="checkbox"/> 300~499 <input type="checkbox"/> 500~999 <input type="checkbox"/> 1000~						
申込み担当者及び連絡先	ふりがな			所属部署・役職			
	氏名	電話番号			FAX番号		
		電子メール					
申込区分	<input type="checkbox"/> 会社からの申込み <input type="checkbox"/> 個人での申込み		※ いずれかに☑チェックしてください。				

■ 個人でお申込みの方で、ご自宅へ書類を郵送希望される場合は、次の欄にご記入ください。

住所	〒 ー	電話番号	
		FAX番号または電子メール	

【注】訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
○ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証交付、修了台帳整備、アンケート送付)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

なお、今後、ご案内を希望しない場合は、右欄にチェックを入れてください。 希望しない

○ 本申込書が当センターに到着後、受講の可否について返信いたします。ご送信いただいた後、3日以内に返信がない場合は、電話にてお問合せください。

申込先

FAX番号 0744-22-6744 電子メール nara-poly02@jeed.go.jp
所在地 〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433 電話番号 0744-22-5226

令和6年度 能力開発セミナー

受講者変更・取消届

20231008

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター所長 殿

※ 当センター処理欄

過日、申し込んだ能力開発セミナーについて、以下のとおり変更・取消いたします。

■受講者変更・取消内容

変更・取消 ※ いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> チェック	コース 番号	開講日 (初日)	変更前または取消		変更後（取消の場合は記入不要）		
			ふりがな	ふりがな	生年月日 (西暦)	受講者の就業状況 *1 ※ いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> チェック 訓練関連の経験・技能等*2	
			受講予定者氏名	受講予定者氏名		<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/			/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/			/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/			/ /	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	

【注】「開講日の14日前（土日祝日に当たる場合は、その前の平日）」を過ぎた取消は、受講料の全額をご負担いただくことになりますので、あらかじめご了承ください。

(*1) 非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、さまざまな呼称があるため、貴社・ご自身の判断で記入していただいても構いません。

(*2) 訓練を進める上での参考としますので、申込みコースの内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴などをお持ちの方は差し支えない範囲で記入して下さい。（例：切削加工5年）

■記入者情報

企業名			所属団体名			
所在地	〒 ー					
申込み 担当者 及び 連絡先	ふりがな		所属部署・役職			
	氏名		電話番号		FAX番号	
				電子メール		
申込区分	<input type="checkbox"/> 会社からの申込み		<input type="checkbox"/> 個人での申込み		※ いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてください。	

■ 個人でお申込みの方で、ご自宅へ書類を郵送希望される場合は、次の欄にご記入ください。

住所	〒 ー		電話番号	
			FAX番号または電子メール	

○ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

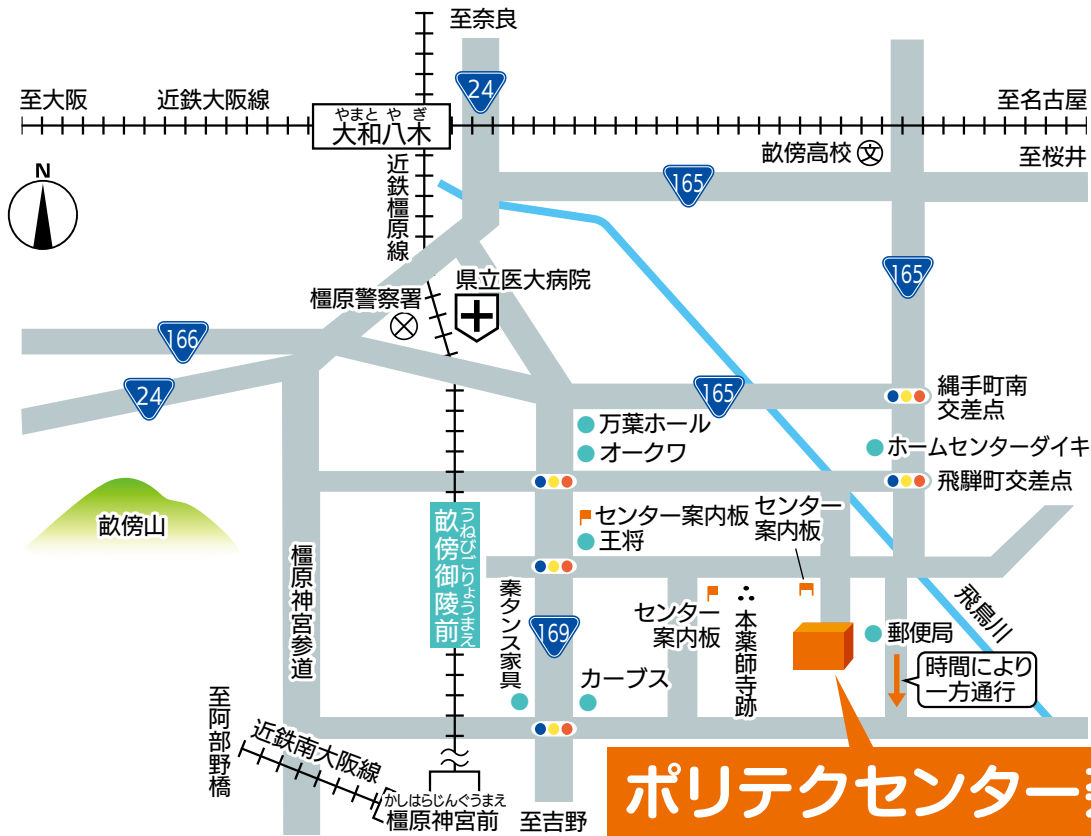
○ ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証交付、修了台帳整備、アンケート送付）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等のご案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

○ 本届が当センターに到着後、受付を完了した旨、返信いたします。ご送信いただいた後、3日以内に返信がない場合は、電話にてお問合せください。

申込先

FAX番号 0744-22-6744 電子メール nara-poly02@jeed.go.jp
所在地 〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433 電話番号 0744-22-5226

アクセスマップ



ポリテクセンター奈良

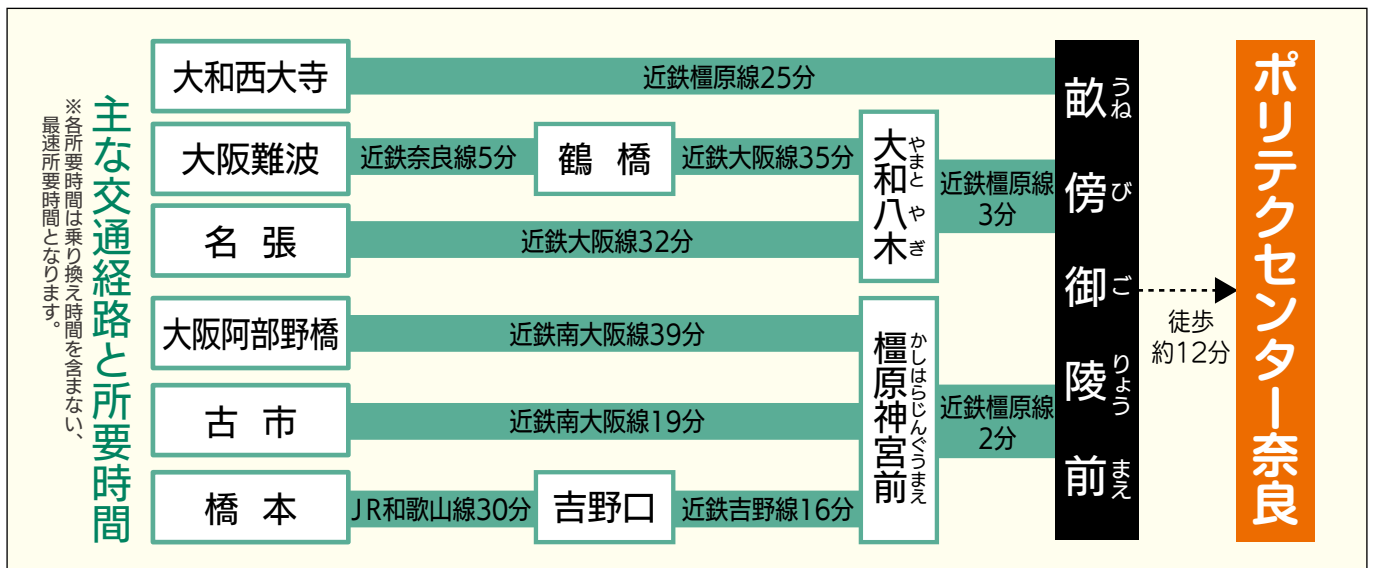
アクセス方法

電車 公共交通機関でお越しの方

近鉄「畝傍御陵前駅」下車徒歩約12分

車 お車でお越しの方(無料駐車場完備)

国道169号線畝傍御陵前駅前の信号を東へ500m



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良職業能力開発促進センター
ポリテクセンター奈良
〒634-0033 奈良県橿原市城殿町433

お問合せ先
TEL.0744-22-5226
(訓練課)



※記載の内容については予告なく変更する場合があります。

<https://www3.jeed.go.jp/nara/poly/>

ポリテク奈良

検索